

DATE

提供: ExcelPedia

概要

指定された年、月、日に対応するシリアル値を返すワークシート関数です。表示結果はセルの書式設定の表示形式の設定によって異なり、標準/G、日付形式の場合は日付形式で表示されます。

書式

DATE(年,月,日)

引数の説明

Windows版標準の1900年日付システムで説明します。

年

西暦をあらわす4桁の数値を指定します。1900～9999の範囲の数値が有効です。この値が0～1899の場合は1900が加算された値として扱われます。10000を超える値の場合はエラー値#NUM!が返ります。

月

1～12の数値を指定します。12を超えた数値を指定した場合、12を越える部分は12ヶ月単位で年に繰り上げて計算されます。

日

1～月の最終日の範囲の数値を指定します。月の最終日を超えた数値を指定した場合、超えている日数分を月に繰り上げて計算されます。

また、0を指定した場合は、月の前月の最終日を返します。

使用例

DATE関数使用例

--	--	--	--	--	--

	A	B	C	D	E
1	年	月	日	計算式	計算結果
2	2012	2	29	=DATE(A2,B2,C2)	2012/2/29
3	2012	14	29	=DATE(A3,B3,C3)	2013/3/1
4	2012	2	35	=DATE(A4,B4,C4)	2012/3/6
5	2012	3	0	=DATE(A5,B5,C5)	2012/2/29
6					

表のセル部分のみコピーし、ワークシートに貼り付けて、試すことができます。
Internet Explorer 普通に貼り付け / **FireFox** [形式を選択して貼り付け]-[テキスト]

関連項目

関数/日付と時刻の関数

「<http://localhost/mwiki/index.php/DATE>」より作成

カテゴリ: 関数 | 関数/日付と時刻の関数

- このページの最終更新は 2013年10月21日 (月) 12:26 に行われました。